



Data

監督: ロアー・ウートッグ

原案 (『トゥームレイダー』): ジェニーバ・ロバートソン=ドワレット / エバン・ドハーティ

出演: アリシア・ヴィキャンデル / ウォルトン・ゴギンズ / ドミニク・ウェスト / ダニエル・ウー / クリスティン・スコット・トーマス / ハンナ・ジョーン=カーメン

■ショートコメント■

◆私が『トゥームレイダー2』で美人女優アンジェリーナ・ジョリーを観たのは2003年8月だったから、もう15年も前のこと (『シネマルーム3』278頁)。その美貌と肉体能力・格闘能力は絶品だった。それに対して『リリーのすべて』(15年) (『シネマルーム38』43頁) 『エクス・マキナ』(15年) (『シネマルーム38』189頁) で観た新進女優アリシア・ヴィキャンデルはその弱々しそうな美しさが目立っていたが、アクション女優には不向き。誰もがそう思ったはずだ。

しかし、アンジェリーナ・ジョリーの後を継いで『トゥームレイダー ファースト・ミッション』のヒロイン役ララ・クロフトを演じてみるとそりゃ見事なもの。また、その弓矢を射るシーンは、『ハンガーゲーム』シリーズ (『シネマルーム29』234頁) でイギリスの美人女優ジュニファー・ローレンスとそっくり感があるが、どちらも野性味にあふれていいものだ。

◆チラシに観る本作のうたい文句は次の通りだ。

アカデミー賞女優、アリシア・ヴィキャンデルが魅せる、21世紀のトレジャー・ハンター“ララ・クロフト”！ 誰よりも強く、賢く、美しいニューヒロインが史上最難関のミッションを受け、空前絶後の冒険がはじまる――。

誕生から20年以上もの間、世界的人気を獲得し続けるゲームシリーズ「トゥームレイダー」。その主人公が“女性版インディ・ジョーンズ”としておなじみのララ・クロフトだ。普段はごく普通的女子大生。資産家の令嬢として生まれ、冒険家だった亡き父の遺志を受け継ぎ、最初の任務にトライする姿を描く。それはなんと、神話上の島に隠された、世界を滅ぼす“幻の秘宝”を封印すること。

ミステリアスな土地で繰り広げられる、無敵のアドベンチャー・ヒロインが誕生するまでの物語——。知られざる“ララ・クロフト伝説”がついにベールを脱ぐ！

主演をつとめるのは、いま最も注目される演技派女優のアリシア・ヴィキャンデル（『リリーのすべて』『エクス・マキナ』）。若くしてオスカーを手にし、ルイ・ヴィトンの新しいミュージーズでもある彼女が、可憐で知的なイメージを刷新。この役のために強靱な肉体を作りあげて、観客の度肝をぬく本格アクションに初挑戦。驚きの新境地をパワフルに切り開く。

◆上記の謳い文句からわかるように、本作のキーワードは「神話上の島」と「幻の秘宝」。そんな言葉を聞くと、多くの人々は古代エジプトのピラミッドや王のミイラ、さらにはクレオパトラを想像するはずだ。私もそうだったが、本作のそれは何と邪馬台国の女王とされている卑弥呼。神話上の島の中に卑弥呼のお墓が・・・？そして、そこには幻の秘宝が・・・？ジャッキー・チェンがその謎を解くための冒険に赴くのも悪くないが、やっぱり美人ハンターたるララ・クロフトのほうがそのお役目にふさわしい。そんな冒険活劇をたっぷりと楽しみたい。

2018（平成30）年4月5日記